

用語集

語句	意味
DX (ディー・エックス)	Digital Transformation (デジタル・トランスフォーメーション) の略で、デジタル技術やデータを用いて、社会や生活の形を変えること
RPA (アール・ピー・エー)	Robotic Process Automation (ロボティック・プロセス・オートメーション) の略で、人がパソコン上で日常的に行う作業を、ソフトウェアに組み込まれたロボットが代行する仕組み
AI-OCR (エーアイ・オーシーアール)	Artificial Intelligence - Optical Character Recognition AI：人工知能 OCR：紙文書をスキャナーで読み込み、書かれている文字を認識してデジタル化する技術 ※AIとOCRを掛け合わせることで、読み取り精度などが向上できます
テレワーク	「tele=離れた所」と「work=働く」をあわせた造語 情報通信技術（ICT）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと
ペーパーレス	紙を少なくすること。紙の資料・文書を削減し、紙で保存していた書類をデジタル化することなどにより、情報の検索性を高め、業務効率の改善やコスト削減を高めることが可能となる。
電子決裁	紙の申請書類に印鑑を押印することで決裁としていた作業を電子化すること。紙に押印ではなく、パソコン等で決裁が可能となる。
電子契約	紙媒体に印鑑で押印して取り交わす契約ではなく、電子文書に電子署名をして取り交わされる契約のこと。
アウトソーシング	アウト（外部）とソーシング（資源利用）を合わせた和製英語。で外部に委託するあらゆる業務を指す。外部委託のこと。
スマート自治体	AI（人工知能）などを活用し、自治体の事務処理を自動化したり、業務を標準化したりして、行政サービスなどを効率的に提供する自治体
ビジネスチャットツール	文字によってリアルタイムでのコミュニケーションができるツールのこと。 ※「Slack」「Microsoft Teams」「LINE WORKS」「Google Chat」などが該当する。
セキュリティポリシー	企業や組織における情報セキュリティ対策のこと。セキュリティを向上させるために、ルールや規定を設けることを指す。
サーバー	データや情報などの「コンテンツを提供するコンピューター」のことを指す。インターネットなどのネットワークを通じて利用者にサービスを提供するコンピューターのこと。
オープンデータ	国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工・編集・再配布等）ができる公開されたデータ

語句	意味
GIS (ジー・アイ・エス)	Geographic Information System (ジグラフィック・インフォメーション・システム) の略で、日本語では「地理的情報システム」とされている。地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術である。
システム標準化	自治体の業務システムを全国で統一・標準化し、足並みの揃った行政サービスの提供ができるように、自治体ごとに異なる行政システムを2025年末までに統一する取り組みのこと。
行政手続きオンライン化	窓口で行ってきた手続きをオンライン（電子）で申請すること。これにより、申請や届出に関する手間を省略し、パソコンやスマートフォンなどから、「いつでも」「どこでも」手続きが可能となる。